

資料番号	7
------	---

令和5年9月13日
課名 土木建築局都市計画課
担当者 課長 廣中
内線 4110
課名 土木建築局都市環境整備課
担当者 課長 後藤
内線 4124
課名 土木建築局住宅課
担当者 課長 奥野
内線 4163

## 令和5年度 土木建築局主要施策の概要

安全で魅力的なまちづくりの推進	P.1
ゆとりと潤いのある都市空間の創出	P.2
移住定住に向けた空き家の有効活用の促進	P.3

# 安全で魅力的なまちづくりの推進 一部新規

## 1 ねらい

人口減少下においても、県民生活や地域経済などを将来にわたって維持していくため、災害リスクが低く利便性の高いエリアへ居住が誘導された集約型都市構造を形成するとともに、地域の特性を生かした魅力的なまちづくりの推進を図る。

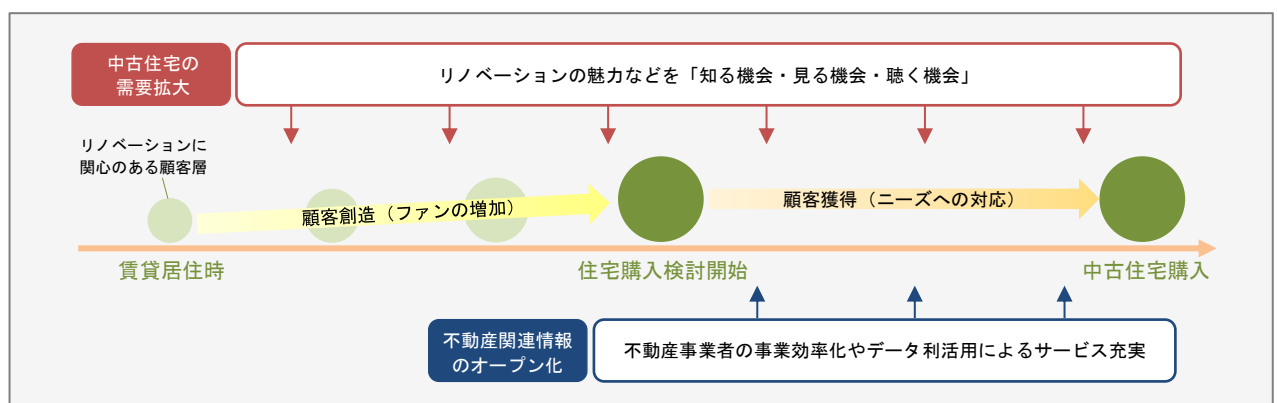
## 2 事業の概要及び令和5年度の予算額

地域の価値創造と県民のライフスタイルの充実に向けて、「利便性の高いエリアにおける暮らし」と「既存資源を活用した持続可能なまちづくり」を官民協働で普及促進しながら、地域特性を生かした居住環境の創出や災害リスクの高い土地の都市的土地利用の抑制などを進めていく。

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
中古住宅の流通促進	○居住誘導エリアにおける中古住宅の需要拡大【新規】 ・利便性の高いエリアにおける居住を推進する情報発信及びリノベーションの普及促進を民間企業等と連携しながら実施 ○不動産関連情報の一元化・オープン化による市場活性化【新規】 ・不動産関連情報のうち行政機関が保有するデータのDoboXへの集約に向けた調査を実施	26,000
行政・住民協働型のまちづくり	○モデル地区での広島型ランドバンク事業の実施 ・令和3年度に決定したモデル地区（三原市本町地区）に加え、新たなモデル地区を決定し、事業スキーム（事業実施体制、作業工程の内容や役割分担等）の有効性を検証	7,500
ゆとりと魅力ある居住環境の創出	○モデル地区での魅力ある居住環境の創出に向けた市町の取組支援 ・東広島市（広島大学周辺エリア）、府中市（府中駅西側エリア等）、廿日市市（市役所周辺エリア）の居住環境の将来ビジョン等の実現に向けた実施計画や事業手法の検討などの取組を支援	8,936
市街化調整区域への編入	○市街化区域内の土砂災害特別警戒区域を市街化調整区域に編入 ・令和4年度に確定した編入箇所について、国等の関係機関と協議を進めながら、住民の意見を反映させる公聴会の開催に向け、都市計画変更の素案を取りまとめる	7,000
合 計		49,436

《中古住宅の流通促進（イメージ図）》



# ゆとりと潤いのある都市空間の創出

## 1 ねらい

公園・緑地等のオープンスペースの充実により、ゆとりと潤いのある都市空間の創出を図り、人を惹きつける活力のあるまちづくりを推進する。

## 2 事業の概要

県立の都市公園（せら県民公園、びんご運動公園、みよし公園）において、都市公園の新たな価値観や利用者のニーズの変化に対応するなど、魅力的で持続可能な公園の実現を図るため、令和4年3月に策定した「ひろしま公園活性化プラン」を踏まえた施設の更新を推進する。

あわせて、民間事業者のCSR活動や地域住民等が公園管理に参加しやすい環境づくりを進めるなど、引き続き、花や緑による地域づくりを推進する。

## 3 令和5年度の予算額（令和4年度2月補正（国補正対応分）含む）

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
公園事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者ニーズを踏まえた施設更新やインフラ老朽化対策（テニスコート、球技場など）</li> <li>多様性への取組に対応するためのバリアフリー化対策</li> <li>民間活力導入に向けた事業化検討</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	529,914



# 移住定住に向けた空き家の有効活用の促進

## 1 ねらい

空き家に関する対策については、市町や関係団体等の取組を、県が広域的な視点から支援することとしており、広島県空き家対策推進協議会等の会議を通じて、県内市町の先進事例等の情報を共有するとともに、専門家派遣により、市町や地域が抱える課題の解決を図る。

また、移住者受入れの基盤となる空き家バンクの充実等を支援することで、市町が取り組む空き家対策の推進を図るとともに、空き家バンクの効果的な情報発信により、移住希望者とのマッチングを促進する。

## 2 事業の概要及び令和5年度の予算額

- (1) 市町や地域が抱えるボトルネックを解決するため、弁護士や建築士等の専門家を市町・地域等へ派遣するほか、空き家活用勉強会で専門家を招聘し、空き家の発生、活用、除却等の段階に応じた対応策や先進事例等の共有を行い、市町の空き家対策の推進を支援
- (2) 空き家バンクHPによる県外の移住希望者のニーズに応じた情報発信を行い、移住希望者と市町等の空き家バンクとのマッチングを支援

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額
空き家活用検討事業	空き家活用促進支援 (1) 市町・地域等への専門家派遣による課題解決 (2) 空き家バンクHPによる多様なニーズに応じた情報発信 ・デジタルマーケティングを活用したWEB広告 ・VR閲覧による分かりやすい物件情報の発信 ・ライフスタイル事例の紹介などの情報コンテンツの充実	9,444

< 専門家の地域への派遣状況 >



< 空き家バンク「みんと。」による情報発信 >

(HPアドレス)  
<https://minto-hiroshima.jp>